

公立学校共済組合限度額適用認定証交付申請書

組合員証記号番号	公立北海道		枝番 (〇〇)
組合員氏名		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
組合員生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日		
所属所名	(任意継続組合員)	職名	
適用対象者氏名		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
適用対象者生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日		
入院・外来期間(予定)	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで		
<p>※上記期間の開始日が申請年月日より前のとき、その理由をご記入ください。 (例) 治療費の支払いを保留しているため/医療機関から〇月〇日までに限度額適用認定証を提示するよう指示があったため、など</p>			
適用区分 (該当する項目にレ点を記入)	<input type="checkbox"/> ウ	任意継続掛金の標準となった額が、28万円以上53万円未満	
	<input type="checkbox"/> エ	任意継続掛金の標準となった額が、28万円未満	
支部受付印	<p>上記のとおり申請します。 公立学校共済組合北海道支部長 様 令和 年 月 日 〒 - TEL () - 住所 組合員 氏名 (印)</p>		

※ 性別、元号及び適用区分欄については、該当する項目の口にレ点を記入してください。

※ 現職組合員の方は、現職組合員用の申請書をご利用ください。

【この申請書の提出先】

〒060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目

公立学校共済組合北海道支部 短期給付係あて

限度額適用認定証とは

限度額適用認定証とは、70歳未満の組合員または被扶養者が、入院・外来で各々ひと月に一の医療機関に支払う療養費が、下記の高額療養費の自己負担限度額を超える場合に、共済組合から限度額適用認定証の交付を受け、医療機関等に提示することにより、高額療養費分の額を窓口で一時負担する必要がなくなる制度です。

高額療養費の自己負担限度額

高額療養費の自己負担限度額は、任意継続掛金の標準となった額により、次のとおり異なります。

適用区分	任意継続掛金の標準となった額	高額療養費ひと月あたりの自己負担限度額	
		通常のみ	多数該当月(注)
ア	83万円以上	通常のみ	$252,600円 + (総医療費 - 842,000円) \times 1\%$
		多数該当月(注)	140,100円
イ	53万円以上83万円未満	通常のみ	$167,400円 + (総医療費 - 558,000円) \times 1\%$
		多数該当月(注)	93,000円
ウ	28万円以上53万円未満	通常のみ	$80,100円 + (総医療費 - 267,000円) \times 1\%$
		多数該当月(注)	44,400円
エ	28万円未満	通常のみ	57,600円
		多数該当月(注)	44,400円
オ	市町村民税非課税者	通常のみ	35,400円
		多数該当月(注)	24,600円

(注)多数該当月とは、同一世帯で過去12か月の間に3回以上高額療養費が支給されている場合の4回目以降の月をいいます。

任意継続掛金の標準となった額

任意継続掛金の標準となった額は、次のいずれか低い額となります。

A 退職した月の標準報酬月額

B 全組合員の平均標準報酬月額(※)

※全組合員の平均標準報酬月額は、公立学校共済組合本部のホームページでご確認ください。

(公立学校共済組合本部ホームページ: <http://www.kouritu.or.jp/hokkaido/index.html>)

注意事項

現職組合員の方は、現職組合員用の申請書をご利用ください。

適用区分オ(住民税非課税者)に該当する場合は、この様式ではなく、運営規則別紙様式第9号による「限度額適用・標準負担額減額認定申請書」に市町村民税非課税証明書を添付の上、申請してください。

《記入例》

別紙様式第24号の2

《任意継続組合員用》

公立学校共済組合限度額適用認定証交付申請書

組合員証記号番号	公立北海道 012345	枝番 (00)
組合員氏名	公立 花子	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
組合員生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 55年 10月 1日	
所属所名	(任意継続組合員)	職名
適用対象者氏名	公立 太郎 実際に使う方	性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
適用対象者生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 18年 5月	至年月日が不明の場合、空欄でも可
入院・外来期間(予定)	令和 3年 10月 27日 から 令和 3年 11月 5日 まで	
※上記期間の開始日が申請年月日より前のとき、その理由をご記入ください。 (例) 医療費の支払いを保留しているため/医療機関から〇月〇日までに限度額適用認定証を提示するよう指示があったため など		
病院の指示により、限度額適用認定証が届くまで10月分の医療費の支払いを保留しているため		
適用区分 (該当する項目にレ点を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> ウ 任意継続掛金の標準となった額が、28万円以上53万円未満 <input type="checkbox"/> エ 任意継続掛金の標準となった額が、28万円未満	標準報酬月額から該当する区分を選択し、レ点を記入してください。
支部受付印	上記のとおり申請します。 公立学校共済組合北海道支部長 様 令和 3年 11月 2日 〒 000 - 0000 TEL (0000) 11 - 2222 住所 〇〇町〇〇1丁目2-3 組合員氏名 公立 花子	

入院・外来期間の開始日が申請日より前の場合は、必ずその理由を記入してください。

【この申請書の提出先】

〒060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目
公立学校共済組合北海道支部 短期給付係あて